

## 只木ゼミ後期第4問検察側反対尋問レジュメ

文責:1班

- 5 1. 弁護側は「財産上の損害」を詐欺罪の構成要件における第5の要件として捉えているのか。
2. 弁護側は「財産上の損害」を直接損害、間接損害の両方を含むと考えているのか。
3. 弁護レジュメ2頁13行目において「交付行為者が…評価を加える」とあるが、財産上の損害の発生及び目的の不達成を判断する際の基準について弁護側はどのように考えているのか。なお判断基準時・時間的範囲についての見解も合わせて答えられたい。

10

以上